

日本橋を富山県南砺市のチューリップを 日本橋「中央通り」に1万本植え込みました。

日本橋を中心とした中央通り(国道1号、4号)の約2kmの区間は「江戸・東京・みらい街道」として、国土交通省の「日本風景街道」(全国131ルート)の1つとして登録されており、最近では、花壇へ全国の風景街道の方々のお花を植えるなど、交流事業を積極的に推進しています。

平成25年12月12日(木)好天にも恵まれ、南砺市観光協会の方も含め、約130人参加協力の下、無事に植え込むことができました。

今回チューリップ球根は、岐阜・富山両県にまたがる風景街道「合掌・さくら飛越街道」の推進母体の1つである富山県南砺市にて生産されたものです。
(詳しくは⇒http://www.ktr.mlit.go.jp/ktr_content/content/000089271.pdf)

春には沢山のチューリップで日本橋が美しく彩られ、道ゆく人々の心をなごませることでしよう。



NPO法人はな街道 細田理事長より ご挨拶



南砺市観光協会 荒井様より ご挨拶



球根を1つ1つ 丁寧に植え込みました
春の訪れが 今から楽しみです！